

Visa と ONE ジャパン、B2B カード決済で物流業務の効率化と 荷主の資金繰りを支援

国際物流総合展 2026 で導入成果を紹介、利用件数は、4 ヶ月で 14 倍に拡大

ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：アルトゥーロ・プラネル、以下 Visa）とオーシャンネットワークエクスプレスジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 戸田 潤、以下 ONE ジャパン）は、9 月 8 日から 11 日まで開催された国際物流総合展 2026 に出展し、共同セミナーで、ONE ジャパンが顧客向けポータル「ONE Finance」に B2B カード決済を導入した背景、現在までの利用状況やカード決済を利用するお客様からの声を紹介しました。利用件数は、今年 4 月の導入から 7 月までに 14 倍に増加しました。

また、展示ブースおよび共同セミナーでは、企業間決済のデジタル化が、支払い業務の効率化にとどまらず、荷主のキャッシュフロー管理や物流事業者の顧客サービス向上、事業成長にもつながる可能性を紹介しました。海運事業者や運輸企業に加え、製造業、流通業など多くの方にご来場いただき、物流・サプライチェーン領域における企業間決済のデジタル化への関心の高さがうかがえました。

■国際物流総合展 2026 で紹介した主な導入成果

Visa と ONE ジャパンは、展示ブースおよび共同セミナーを通じて、ONE ジャパンが顧客向けポータル「ONE Finance」に導入した Visa B2B カード決済ソリューションの活用事例を紹介しました。利用件数の増加に加え、一度利用した顧客の継続利用も高い水準で推移していることが共有されました。また、利用企業からは、リアルタイムでの決済状況の可視化や振込明細送付業務の削減、振込手数料の削減といったメリットが評価されています。さらに、ONE ジャパンでは従来手作業で行っていた入金確認業務の効率化や、顧客のキャッシュフロー管理の柔軟性向上などの成果も報告されており、B2B カード決済が ONE ジャパンと顧客双方に価値をもたらしていることが紹介されました。



国際物流総合展 2026 で開催した Visa と ONE ジャパンによる共同セミナーの様子

本展示会で紹介した内容の詳細については、以下の関連コンテンツをご参照ください。

■ 関連コンテンツ

- ・動画: Visa B2B カード決済 企業間決済のデジタル化を加速～物流業界編～ (<https://youtu.be/A-1oK9Ip8Qo>)
- ・LOGISTICS TODAY 特別連載
 - 1) 物流の決済 DX が「選ばれる理由」になる (<https://www.logi-today.com/996730>)
 - 2) 「決済 DX が営業の武器に」海運大手 ONE が証明 (<https://www.logi-today.com/1002248>)

Visa は今後も、パートナー企業との協業を通じて企業間決済のデジタル化や業務効率化を支援し、物流・海運業界をはじめとするさまざまな業界における事業者の成長に貢献してまいります。

【Visa について】

Visa は電子決済の世界的リーダーとして、世界 200 以上の国と地域における決済取引によって消費者、事業者、金融機関や政府機関をつないでいます。Visa のミッションは、最も革新的かつ利便性や信頼性が高く安全な決済ネットワークで世界を結び、個人や企業、そして経済の繁栄に貢献することです。私たちは、世界中のすべての人にとっての包括的な経済こそが、世界中の人々の生活を向上させ、経済へのアクセスが決済の未来へつながると信じています。詳しくは、[Visa.com](https://www.visa.com)（英語サイト）または www.visa.co.jp（日本語サイト）をご覧ください。